

* おふろから出よう! **体をよくふこう**

おふろから出たら、体をよくふこう。ぜんぶ忘れずにふこうね。ほかほかちゃんがいるうちに、はやくようふくをきてね。



バスマットで *足のうらも よくかわかそう。

おうちの方へ

お風呂上がりには湯冷めをしないように注意が必要です。お子様の拭き残しがないか、背中、股、足の裏などをチェックしてください。お風呂上がりは、汗が引くまで吸水性の良いウエアなどを活用しても良いでしょう。そして、保湿クリームなどでお肌のケアをしてあげましょう。入浴中には気づかないうちに汗をかいているので、そのまま水分をとらずにいると脱水症状を起こすこともあります。入浴前後には水分補給を忘れないようにしましょう。

おふろについてもっと知ろう!

おふろについて、もっと知りたいみんなへ、

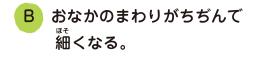


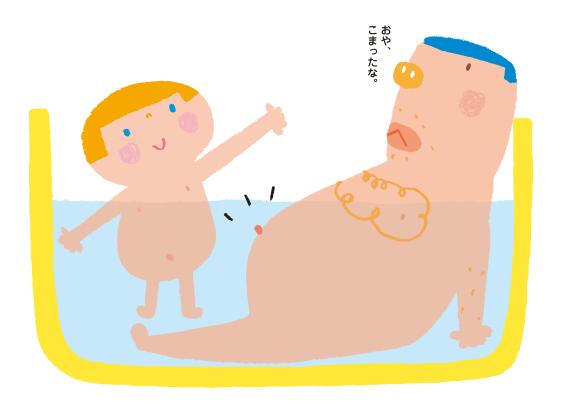
*おふろについてもっと知ろう! おふろにはいろいろなどうぐがひつようだね。 おふろどうぐずかん あわあわちゃんと ほかほかさんの あふると"; ("ずかる ふろおけ おふろいす お湯をくんで ^{からだ} 体をあらうときにすわると、 ^{からだ あたま} **体や頭に** すべったり、ころんだり かけるとき、使うよ。 しないよ。 いめん スポンジ じゃぶーん! お湯に入って、 せっけんで<mark>泡をたてて、</mark> からだ あたた 体を温めるところ。 からだ 体をきれいにするんだよ。 よごれやばいきんを 。 落としてくれるよ。 ゕみのけや頭の かみのけの表面をカバーし、 よごれを なめらかにするよ。 。 落としてくれるよ。 Shampoo Rinse 5000 リンス

おふろのヒミツ①

お湯の中で温まると、体が元気になるのはどうしてかな?おふろで体が元気になる、そのヒミツをさぐってみよう。

- お ふ ろ ク イ ズ 1 お湯に入ると、おなかの太さはどうなるかな?
 - A お湯の重さで体がふくらんで、 おなかのまわりが太くなる。







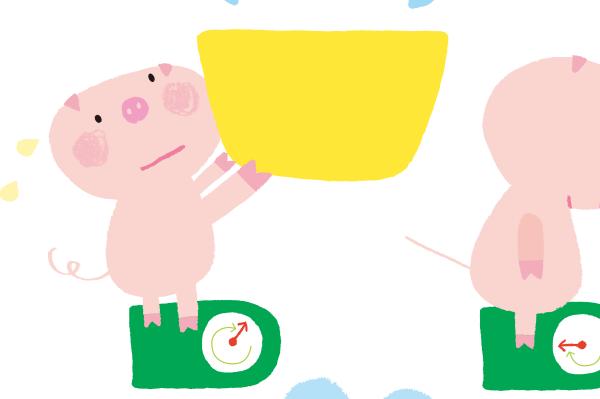
おふろのヒミツ②

お湯の草では、体がゆったり、気持ちがいいのはどうしてかな? おふろクイズでいっしょに考えてみてね。



A おふろのお湯をもってるくらい **並た一くな**るよ。 B かわらないよ。

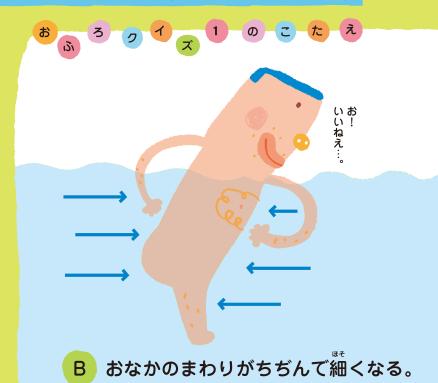
C はねがはえたみたいに 軽一くなるよ。





*おふろについてもっと知ろう!

おふろのヒミツ(クイズのこたえ)



お湯のおす力で、体が細くなります。とくに、 ほねのないおなかは、細くなりやすいんだ。 だから、このお湯の力で足や手にたまった血が 心臓におしもどされるから、お湯に入ると血

の流れがよくなるんだよ。



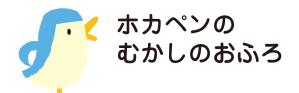


C はねがはえたみたいに軽一くなるよ。

プールで体がうかぶでしょ? それが「浮力」です。 おふろでもおなじ力がはたらいているんだよ。 だから、お湯に入ると体がふわふわ軽く 感じるから、ゆったりいい気持ちになるんだよ。

おうちの方へ

お湯に浸かると、腹部に受ける圧力で横隔膜が上に押し上げられ、肺の容量が少なくなります。これを補おうとして呼吸量が増え、一方で足や手にたまった血液もいっせいに心臓にも どされるので心臓の動きが活発になり、全身の血行がよくなります。また、お湯の中では、水の浮力が働いて、重力が1/9程度になります。お風呂のお湯の中でリラックスできるのは、 体が温まることと、同時にこの浮力の力で体が軽くなるためなのです。



むかしの人はどんなおふろに入っていたのかな? ホカペンに教えてもらおう。

おふろのはじまり

むしぶろ



むかしは、いまのようにたくさんのお湯をつかうのではなく、少しの水を大切につかうために、いまのサウナのようなむしぶろだったんだ。

えどじだいには、こんなおふろに入っていたよ。

てっぽうぶろ



ごえもんぶろ



かんさいでは、よくそうに、てつがまをつかって、木のふたを足でしずめて入る、「ごえもんぶろ」がはやっていたんだ。

かんのんびらきぶろ



えどしだいに、実いちいきののうそんでつかわれていたおふろの一つが、おふろの横にドアがついていて、上からふたをしめられる、「かんのんびらきぶろ」だよ。かんたんなつくりで、水もねんりょうもせつやくできたんだって。

おうちの方へ

日本の家庭のお風呂は、現在ではほとんどがユニットバスになりましたが、昔は石風呂のような蒸し風呂が中心でした。内風呂の始まりは江戸時代で「鉄砲風呂」や「五右衛門風呂」、農村では「観音開き風呂」など、石や木・鉄の素材を活かした、少し原始的なお風呂でした。今でも、古民家等に行くと残っているところもあります。現在のお風呂がいかに進化したか、お子さんに教えてあげてください。



ホカペンの せかいのおふろ

日本のみんなは、おふろが大すきだよね。 せかいにはいろいろなおふろがあるんだよ。



フィンランド (サウナ)

それぞれのかていにサウナがあるほどフィ たいにんき カランドでは大人気のサウナ。あつすぎないサウナなので、ゆっくり入れます。 しらかばの葉で、体をたたいてあせを出します。



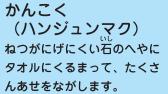
アメ<mark>リカ</mark> (バブルバス)

よくそうの中を泡いっぱいにして からた 体をあらいます。シャワーだって よくそうの中であびます。



ドイツ(温泉)

日本だけでなく、ヨーロッパでも温泉 たいにんき は大人気です。びょうきを直すために されせん 温泉にかよいます。





おうちの方へ

ここでご紹介したように、世界では気候や生活習慣などにより、様々な入浴事情が存在します。海外旅行に行って入浴事情の違いに驚かされることも少なくないでしょう。代表的なものは、アメリカやヨーロッパのシャワー中心の入浴でしょうか。ここでご紹介した以外にも独特の風呂文化が存在しますので、お子さんとご一緒に調べてみたり、話題にしてみてはいかがでしょうか。

はかせ うえだせんせい き

みんな、おふろのやくわりや、おふろの入り方はわかったかな? さいごに、おふろ博士からみんなに大切なおふろのお話だよ。

ねんとうきょうだいがくそつ にほんおんせんりょうほういかいこもん にゆうよく せいたい えいきょう けんきゅうたすう 人浴の生体への影響の研究多数





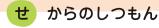












おふろには、だれといっしょに 入るのがいいかな?

A 子どもだけで入る B 大人といっしょに入る

こたえを─つえらんでね。





おふろでケガをしたり、おぼれたりすることもあるんだ

どっちのおふろが体にいいかな?

A あついお濃のおふろ

B ぬるいお湯のおふろ

こたえを[→]つえらんでね。



こたえ: Вぬるいおふろ

あついおふろに入るとつかれてしまうから、ぬるめのおふろに入るのがいいんだよ。お湯の深さも浅め、おへそくらいでちょうどいいんだよ。

安全におふろに入るには…

お湯は

*ぬるめにしよう

(38度~40度)

お湯の深さは

*浅めにしよう (おへそくらい)



おうちの方へ

10歳未満の子どものお風呂での事故は、プールや海などでの 事故の6倍も多く発生しています。低年齢の子どもは、1分間、目を離しただけでも、悲惨な事 故につながることもあり、注意が必要です。「子供を浴室に一人にしない」「大人のシャンプー時は特に注意し、子どもの入浴に専念する」「危険を誘発しそう な浮き輪などの遊具を極力置かない」など危険予知に努めることが大切です。また以前は、「熱めの風呂に肩まで浸からせて、100まで数える」というような 入浴方法がありました。 しかし、現在では38度から40度くらいの温度で、 肩までではなく、子どものおへそくらいの半身浴が望ましいことがわかってきました。 むしろ、のぼせに注意し、顔をよく見て、汗ばんできたら風呂から出しましょう。

*おふろについてもっと知ろう 気のときのおふろ

おふろに入っていけないときはどういうときかな? おふろ博士といっしょに、考えてみよう。













からのしつもん

かぜをひいているときでも、おふろに入っても いいときがあります。それはどういうときかな?

- A ねつがないとき
- Bねつがあるとき

こたえを─つえらんでね。





かゆーいとき、おふろで気をつけることはどれかな?

- **A** ごしごしタオルでこすらない
- B おふろに入らない

こたえを─つえらんでね。



こたえ:A ねつがないとき

かぜをひいているけれど、ねつがなくて、おふろに入りたいときは、入っ てだいじょうぶだよ。じかんはみじかく、湯ざめしないようにね。くすり を飲んでいるばあいは、お医者さんにそうだんしようね。

答え:Aごしごしタオルでこすらない

かゆーいときはおふろに入って、きれいにしよう。タオルでごしごしあら うと、もっとかゆくなるから、せっけんをよくあわだてて、主でやさしく あらうようにしよう。



病気のときには…

かぜのひきはじめは

インフルエンザなどのかんせんしょうのときは

かゆーいときは

*入らない

*入らない

*ごしごしこすらない



おうちの方へ

単なる風邪で、熱はなく、子どもが入浴を望む場合は、手短かに湯冷めに注意して入浴させましょう。ただし、風邪の引き始めは入浴を控え、熱が出ないか様子 を見るようにしましょう。熱がある場合や、インフルエンザなどの感染症の場合、抗生物質などを投与されている場合は、入浴は控え、かかりつけの医師の指示 に従ってください。アトピー性皮膚炎など、皮膚の弱い子どもは、清潔のため、極力、毎日入浴させましょう。夏場や汗をたくさんかいた時も、適宜シャワーな どで肌を清潔にし、薬をぬってあげましょう。また、熱い風呂、長風呂、洗浄力の強すぎる石鹸なども肌への刺激になり、症状の悪化につながります。症状がひ どい場合は、石鹸や入浴剤の使用もかかりつけ医師に相談しましょう。乾燥すると悪化しがちです。保湿をこころがけ、刺激を避けましょう。

おうちの方へ

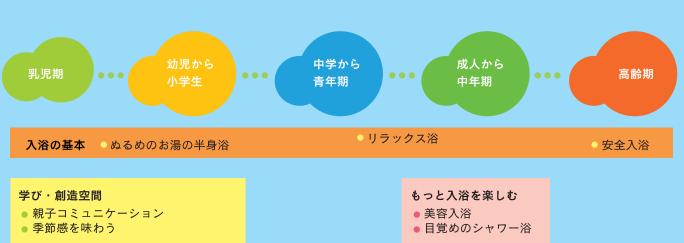
風呂文化研究会は、お風呂(入浴及び浴室)に関連する企業が集まり、お風呂をもっと楽しく豊かにする提案を行っています。その活動の一環が、一生を通じてお風呂を楽しむために必要な知識を身につけるための浴育(よくいく)です。2008年3月には、ホームページにて親子入浴を豊かにする提案として「浴育のすすめ」を紹介し、大反響を得ました。今回、「浴育のすすめ」シリーズとして発表する、「おふろにはいるう!」は、文字通り、入浴の効果や入浴方法、入浴

の楽しみ方まで、親子入浴をサポートし、親子でお風 呂を楽しむための絵本です。親子で入浴の役割や不思 議について学び、より良い入浴習慣を身につけるのに 役立てていただければと思います。



生涯に役立つ浴育(よくいく)

浴育とは、入浴を通じて生涯の心身の健康をより良く育むために、入浴の効果や入浴方法、お風呂の楽しみ方などを学ぶこと。入浴の基本である、「ぬるめのお湯の半身浴」を習慣づけると、成人になってからの「リラックス浴」や、中高年以降の「安全入浴」にもつながり、生涯にわたって、役立てることができます。



発行: 2010年2月

著者: 風呂文化研究会 http://www.toshiken.com/bath/

(代表) 東京ガス株式会社

監修:植田理彦

イラスト・デザイン:La ZOO 制作スタッフ: 木村真 · La ZOO

参考図書:6歳までのしつけと子どもの自立 合同出版

風呂と湯の話 塙新書

風呂とエクスタシー 平凡社選書